

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	1165	納税貯蓄組合事務事業	02	02	国民健康保険事業特別会計(事業勘定)
基本施策	7	老後の生活や低所得者の自立を支える	01	01	総務費
			02	02	徴税费
			01	01	賦課徴収費
担当部課名		健康福祉部健康保険課	102	102	納税貯蓄組合事務経費
作成者氏名	内田 秀弘	連絡先	22-9659	01	納税貯蓄組合事務経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
事業の目的	手数料の軽減・徴収事務	納税貯蓄組合に納付依頼していることで、令書発送の費用の軽減及び徴収率の向上となっている
本年度事業内容	国民健康保険税徴収について納税貯蓄組合に徴収依頼を行うことにより収納向上に役立てるため、活動に対し補助金を交付する	
開始年度		終了年度
		根拠法令・要綱等
		国民健康保険法

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.2	0.2	0.2
人件費合計(A)	1,440	1,440	1,440
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	6,318	6,500	6,500
事務補助金	6,026	6,150	6,150
活動助成金	292	350	350
その他			
合計(A+B)	7,758	7,940	7,940
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	7,758	7,940	7,940
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
納税貯蓄組合数	組合	168	164	164			
納税組合加入世帯	世帯	7,532	6,859	6,859			
健康保険加入世帯	世帯	4,975	4,531	4,531			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
H18年度納税貯蓄組合/H17年度納税貯蓄組合	活動事業であり、組合比率が減少すれば減となる	%	100 目標	97.62	9.62
			目標		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

地方税法による納税組合制度であるが、市全体になっておらず、また、初期の納税貯蓄組合制度から情勢が変化してきていることから改正を検討すべき時期にある。

評価	必要性	4	徴収率の向上になっているが、一部地区にのみであり検討を要する。既存の組合は継続が必要である	総合評価
	有効性	3		A
	達成度	4		
	効率性	3		